

富山県美術館 博物館実習必要書類の提出について

富山県美術館での博物館実習について、受講の可否を検討するため期限までに下記の要領で関係書類の提出をお願いします。

記

1. 提出書類

- 1) 履歴書（写真を貼付したもので、既成のもので構いません。自筆のこと。）
- 2) 実習希望レポート（A4 用紙縦に横書き、800～1,000 字程度。大学・学科名・氏名を明記。内容は下記 6 を参考にしてください。）

2. 提出先 富山県美術館 博物館実習係（学芸課）

〒930-0806 富山市木場町 3-20 TEL 076-431-2711/FAX076-431-2715

3. 提出方法 郵送等による送付又は総合受付への持参

4. 提出期限 令和 4 年 3 月末日（郵送の場合は当日消印有効）

- #### 5. その他
- ・本書類の受理後、館内で協議の上、内諾の連絡をします。8 月の実習日程はその際に美術館よりお伝えします。
 - ・大学から美術館あての正式書類の提出は、内諾の連絡後となりますので予めご了承ください。

6. 実習希望レポートについて

- 1) 標題：富山県美術館で博物館実習を受講する理由 等、題名も自由に設定下さい。

- 2) 内容：次の点がよく分かるよう記載してください。

※当館に関する（ア）の部分は必ず含めて記入下さい。

※自分の言葉で、自分の考えがよく分かるよう、文章にしてください。

- （ア）なぜ富山県美術館で実習を希望するか。収蔵作家・作品の好きな部分、建築や施設、展示やイベントのどのような部分が実習希望の契機か述べる。

例)・〇〇の〇〇な箇所が自分では〇〇なので、詳しく知りたい。

・20 世紀美術や現代美術の〇〇の部分を、より深く知りたい。

- （イ）実習を通して何を学びたいか、実習に何を求めるか。

例)・展覧会の企画運営、コレクション形成について〇〇の観点から学びたい。

・教育普及活動の意義や実際の計画について〇〇の視点で学びたい。

- （ウ）実習で学んだことを、今後どのように活かしたいか

例)・学芸員やエデュケーターになりたいので〇〇の点の知見を広めたい。

・アーティストとして活動したいので、実習を通して〇〇部分の美術館の機能を学びたい。

以上